





日本書林 計畫,已與 新分傳貨辦 樂局各放, 之》該登數條,,益四數度一 (1) 院 小方部等辦以應探青數機應由 [4] 會 並於就,考許將由內華勘除軍市 問定要經一中 劃市總場定號社府 於定數等別,一府於單地養一就 至比較,關欲正治傳報仍省十 古 ・競三人機張ふ 接十段推本後 ガー算を の 選 顯慮捐出者》 ※ 水量器用 田文美 較重到為 00円 通工"報管、供 金件於工。"於 實 大,原: 「處 亦是 有在則, 張敬。 易命了! (京大湖頭・ロ 風情・「頭鼓」 来 *ロ 大面可長・ 丁 * 網官易 一・是東半信在動衆随田



